

# 県政レポート

神奈川県議会議員

せいたろう

## ます晴太郎

### 神奈川県議会

### 令和3年 第3回定例会 一般質問

9月27日(月)

発行所 ます晴太郎事務所

〒253-0041 茅ヶ崎市茅ヶ崎230  
TEL/0467-52-7599 FAX/0467-52-7660

神奈川県議会、令和3年第3回定例会において一般質問を9月27日に行いました。内容の一部を報告させていただきます。

- |                              |                            |
|------------------------------|----------------------------|
| 1 テレワークの定着に向けた取組について【知事】     | 2 ヤングケアラー支援について【知事】        |
| 3 電話リレーサービスの周知に向けた取組について【知事】 | 4 茅ヶ崎ゴルフ場について【総務局長】        |
| 5 多頭飼育対策について【健康医療局長】         | 6 県立高校におけるSTEAM教育について【教育長】 |
| 7 県立高校の老朽化対策について【教育局長】       |                            |

## テレワークの推進とコワーキングスペースの更なる利用促進を！

### Question 質問

茅ヶ崎市では、県外などから移り住んできた方が、自宅近くのサテライトオフィスやコワーキングスペースを活用して働くことで、隙間時間に趣味のサーフィンやゴルフ等、充実したライフスタイルも見受けられ、サテライトオフィスの利用者同士の新しいコミュニティが生まれるなど、地域の魅力アップにもつながっている。

しかし、ここに来てテレワークの実施率が停滞しており、テレワークは、企業と従業員のいずれにとっても大変意義がある働き方であることから、アフターコロナにおいても継続し、定着させていくことが重要だと考える。県で補助金を出したサテライトオフィスやコワーキングスペースを有効活用してもらうためにも、本県におけるテレワークの定着に向けて、今後どのように取り組んでいくのか見解を伺う。



### Answer 答弁(黒岩知事)

テレワークは、ワークライフバランスの実現や生産性の向上に寄与するため、事業主と労働者の双方にとってメリットがある働き方です。テレワークを導入した事業主や労働者からは、様々な課題があり、その継続が難しいとの声を多く聞きます。

そこで、テレワーク導入企業を対象に、オンラインセミナーを開催する事や、個別に相談に乗ってほしいという企業に対しては、ITや労務管理の専門家を派遣して、丁寧に助言を行い、課題の解決を図ります。コロナ禍の収束後においても、テレワークが事業主と労働者の双方にとって有効な働き方として定着するよう、しっかりと取り組んでまいります。

## 活動レポート

第49回衆議院議員総選挙が10月31日に投開票され神奈川県第15区では河野太郎氏が当選しました。茅ヶ崎地区の選挙対策副本部長として支援させていただきました。引き続き国・県・市の強固な連携を図ってまいります。



ます晴太郎 公式LINEを開設しました！

日々の活動報告や議会での様子を配信します！  
メッセージも送ることができますので登録をよろしくお願いいたします。



このQRコードから  
LINEの友達登録ができます。

# 電話リレーサービスの周知に向けた取組について

## Question 質問

本年7月から公共インフラとして始まった「電話リレーサービス」は、聴覚障がい者等と健聴者の間を、オペレーターが手話や文字で通訳することにより会話することができる大変利便性の高いサービスである。聴覚障がい者等はもちろんのこと、健聴者も含む県民が広く電話リレーサービスのことを知ることが重要であるため、電話リレーサービスを県民に一層周知していくための県の取組を伺う。

## Answer 答弁(黒岩知事)

電話リレーサービスの電話を受けた方が、オペレーターからの通話を不審に思って、受信を拒否してしまうなどの事例があるため、市町村や公共交通機関、緊急通報先となる警察や消防、医療機関などの職員だけでなく、県内企業や事業者に対しては商工会や商工会議所と連携を図り、電話リレーサービスを周知していきます。



日本財団電話リレーサービスを視察しました



# 茅ヶ崎ゴルフ場について

## Question 質問

茅ヶ崎市と「シティプロモーションに関する連携協定」を締結した土地所有者が神奈川県である茅ヶ崎ゴルフ場は、まちの魅力の向上を図るとともに、市外からの来訪者や転入者を増やす効果があるため、更なる利活用を推進するための今後の取組みについて伺う。

## Answer 答弁(総務局長)

運営主体のGD0社が地元貢献事業や、移住促進を呼びかけるなど、市の魅力発信のための取組を行っているため、地元貢献の取組が円滑に行われるよう、市とともに事業運営に協力し、老朽化した施設の不具合については、利用に支障が生じないよう適切に対応していきます。

また、新型コロナウイルス感染症の収束状況や、経済の回復状況などを踏まえ、茅ヶ崎市と連携を図りながら、令和8年度以降の新たな利活用についても継続的に検討を進めてまいります。



# 多頭飼育対策について

## Question 質問

犬や猫の多頭飼育崩壊は、全国的に大きな社会問題となっており、県内においても複数の事例が発生している。「ペットのいのちも輝く神奈川」の実現のためには、これらの課題解決に向けて継続的に取り組んでいく必要があるため県の今後の取組を伺う。

## Answer 答弁(健康医療局長)

県では、令和3年3月に、多頭飼育対応指針を策定し、保健福祉事務所や市町村等が連携して、見守りチームを組織し、多頭飼育の飼い主に寄り添った支援をする体制を整えました。

さらに、「かながわペットのいのち基金」を、避妊・去勢手術にも使えるようにするため、令和3年3月に基金条例を改正し、飼い主の同意を得た上で、県が支援を行うこととしました。

多頭飼育崩壊を防ぐために動物愛護センターの敷地内に、犬や猫を緊急的に収容し、譲渡につなげていくための新たな施設の建設を進めており、今年度中に使用を開始できる見込みです。今後も多頭飼育対策をしっかりと行い、ペットのいのちも輝く神奈川の実現を目指します。



県動物愛護センターにて多頭飼育崩壊対策について意見交換

ご意見ご要望をお待ちしております

せいたろう  
ます 晴太郎

茅ヶ崎市十間坂生まれ・在住

< 略歴 >

茅ヶ崎市立梅田小学校 卒業  
茅ヶ崎市立梅田中学校 卒業  
神奈川県立神奈川工業高等学校 卒業  
関東学院大学経済学部経営学科 卒業  
自民党茅ヶ崎市連合支部 副支部長

< 県議会議 >

自民党神奈川県議団 副団長  
防災警察常任委員会 委員  
社会問題対策特別委員会 委員  
予算委員会 委員  
神奈川県美しい環境づくり推進協議会 委員

✉ seitaromasu@gmail.com  
www.seitaro-masu.com

